



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ



ほっとするわ～味わい深い古民家



VOL.215

もくじ

P1 ベイリーズ P2 ぶんくカフェ P3 グリナリウムグレイナリ P4 YORISOI米田家 P5 ついどはん P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

田園に囲まれた一軒家。ここは、昨年秋にオープンしたピザ&カフェのお店です。「洲本市五色町鳥飼に美味しいピザのお店ができた～」という噂を聞き、早速行ってきました。

昔ながらの農家の長屋門をくぐると、右側に母屋、左側にお店があり、中庭の松やだれ梅の前にはウッドテーブルが置かれていました。敷地の建物全体が見事にリノベーションされているのに驚かされます。店内のあちこちに、古民家ならではの建築と材木を生かす工夫がされ、おしゃれ感も漂います。

私が注文したランチセットは、2種のピザのハーフ&ハーフ、ティラミスとケーキとコーヒーでした。本場イタリアから取り寄せたというピザ窯で焼いたピザは、もちふわ～な食感。焦げ目が、網で焼いたお餅のような味わいです。ボリュームもあり、お得感満載！テイクアウトもできます。



ベイリーズ BAILEY'S

pizzeria & cafe

古民家がおしゃれにリノベーションされています。

お庭も立派！

月～金 11:00～15:00
土・日・祝 11:00～17:00
【定休日】火・水



本格的ナポリピッツァ



ティラミスのケーキとコーヒー



BAILEY'S pizzeria & cafe

牛小屋の木のぬくもりを残してリノベーション

シェフのグレッグ ベイリーさんと奥さんのあかねさんは、約5年前にアメリカから淡路市に移住。奥さんの実家の三田市に帰省しており、淡路の海に遊びに行くうちに淡路のファンになったのだそうです。そんな淡路で、3番目のお子さんの子育てと、趣味を生かしたお仕事をしたいという思いから、古いもの好きなあかねさんとお二人でこの古民家を見つけました。現在日本語勉強中のグレッグさんは、とても気さくで明るい方。お客さんに美味しいピザを楽しんでもらうことが最高の喜びだといいます。お店を運営するというより、自分たちの作った料理やデザートを食べにきてほしいというおもてなしの心が、次から次へと人を呼んでいるようです。ホッとできる味わい深い“BAILEY'S pizzeria & cafe”でした。

(応援隊:瀬戸 由美子)

グレッグ ベイリーさん From USA



あかねさん

【住所】洲本市五色町鳥飼浦1506
【電話】0799-30-4550

みんながほっこり
笑顔になれるよう



オーナーの
樫本さん

FROM 大阪



オーナー自身が約半年をかけて古民家をカフェに改装

ふくカフェ

南あわじ市倭文長田224
TEL 0799-53-6170



洲本市方面から、南あわじ市倭文長田の信号を倭文の方に曲がってすぐの細い道を上がると、道の横に「ふくカフェ」の駐車場があります。そこから池に沿って歩いて行けば、季節の花に囲まれた築100年の古民家カフェです。

2011年12月オープン 進化し続ける隠れ家的古民家カフェ



歴史のある梁や柱の味わいと
オーナー夫妻の粋なアイデアのインテリア

木曜、第2第4金曜定休 / 10:00~18:00(17:30LO)

今年で開店9年目。開店当時からおじいちゃんとおばあちゃんの家に来たようにゆったりくつろげるお店でしたが、さらにお店の内装が進化していました。歴史のある梁や柱の味わいにオーナーの粋なアイデアがマッチしている「ふくカフェ」。店内の内装もほとんど手づくり、手仕事だそうです。三方を壁に囲まれたおしゃれなペア席は、もと押し入れだったとか。ナチュラルなイラストが落ち着けるのか、その席から埋まっていくそうです。



押し入れだった所が
小粋なペア席に★



美しい
スタンドグラス

納屋だった所が
カフェスペースに！



ママに大人気の和室



大好評 おいしいコーヒーとワッフル♪



インスタ映えするかわいい季節のスイーツやおいしくておしゃれなカフェランチも日々進化中。メニューもいろいろあるのでぜひ何度も訪れて味比べしてみてください☆

ふくろうが目印のかわいいキッチンカーがいろんなイベントに出張しています。土日は道の駅あわじに出ているそうです。かわいいキッチンカーをみつけたらラッキー♪



5月にはドイツからコーヒー豆の焙煎機がやってくるので、庭でおいしいコーヒーが楽しめるようにコーヒースタンドをつくり、コーヒー豆の販売も始めるそうです。そして、オーナー家族が住んでいた住居部分が近々カフェスペースになるそうなので、さらにほっこりスペースが広がりますね。オーナーの夢はまだまだ広がっています。大好きな古民家カフェがどんどん進化していくのがとっても楽しみです。

(応援隊:坂本 厚子、村上 紀代美、川原 雅代)



季節のお花を眺めながら
庭でお茶する日も近い…?

※ ふくカフェのコーヒー代金の一部は、病気の子どもとその家族を支えている支援団体に寄付されています。



2012年ポケットあわじ1月号より

Before



大きな醤油蔵で至福の時を



築110年の醤油蔵でカフェタイム



もぎたていちごの香っづみに



国道28号、浦の信号を東浦インター方面へ約200m行った左側に、古い大きな醤油蔵がデーンと建っています。入口付近に可愛く“greenarium granary(グリナリウム グレイナリー)。いちごカフェ+いちご・とまとの直売のお店”の案内板がやさしく出迎えてくれます。ドアを開けると天井が高い、まさに蔵！いちごを使ったメニューと調理室、その奥にはいちごを詰めるパックセンター、お店の中心にはもぎたてのとまと、いちごが静かに並んでいます。また、カフェを楽しむ人は自分の好みのメニューを注文した後、テーブルに座ってパック詰め作業を見学することもできます。透明な仕切りなので、蔵全体が見わたせます。入口の正面には大きな甕(かめ)、桶(おけ)などが飾られ、4年前まで製造していた醤油の蔵の雰囲気も残されています。

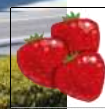
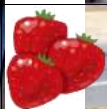
大森さんは、築110年位になるこの素晴らしい蔵の梁や木の質感を大切にしてくて、内装や設計、デザイン、照明等を日本各地の人をお願いして、お客様に落ち着いてこの蔵の良さを味わっていただけるように工夫されたそうです。

また、日本の各地で農業を体験し、淡路にどっぷりとつかっている私たちに比べると、淡路島の良さがよく見え、わかっておられる感じがしました。「ずっと淡路に住んでいる方々は、地元のことを過少評価しているようだ。子どもたちも育てやすく、どこに行ってもあいさつできる子どもが育っている。」と、とてもうれしい言葉をいただき、あらためてこの温暖で心豊かな子どもたちをはぐくむ淡路島に住んでいることに感謝しながら、明日から、いや今日から淡路島の良いところ探しを始めたと思ったところです。

(応援隊: 廣岡 ひろ子)



「古」と「新」の融合



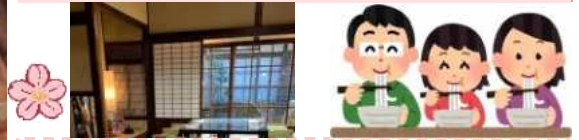
株式会社 淡路の島菜園
代表取締役 大森 一輝
【住所】淡路市浦545-3
【電話】0799-70-1320
【営業日】平日 10:00~16:00
土日祝 10:00~17:00
【定休日】火曜日(祝日の場合水曜日)



もと砂糖問屋
いま地域交流の場

YORISOI 米田家

町屋商家の形態を今に残している貴重な建物



洲本市本町7丁目商店街の中に、2018年4月にオープンした「YORISOI米田家」があります。

この建物は100年あまり前に建てられた商家で、約50年前まで砂糖問屋を営んでいました。木造2階建て母屋と坪庭を挟んで離れ座敷や蔵などがある立派な建物で、淡路地域の典型的な町屋商家の形態を今に残している貴重な建物です。

この建物をNPO法人「兵庫SPO支援センター」が、寄付や県や市の補助などを受け母屋などを改修しました。現在1階は障がい者支援団体「洲本福祉朋和会」が運営し、月曜から金曜日までを「米田家食堂」として営業しています。2階はレンタルスペースとして、主に平日の夜や土日に島内外や地域の方々の交流の場として使用されています。食堂は土間と座敷があり、座敷では床の間や坪庭など落ち着いた雰囲気です。2階は天井が取り払われていて、太い立派な材木を使用した屋根裏を見ることができます。



米田家1階

子ども図書館のイメージ



蔵を改修して
子ども図書館に...



兵庫SPO支援センター代表理事の李貴一さんは「現在は蔵を改修し、子ども図書館を作っています。この図書館は、ひきこもりや不登校、いじめなどに苦しむ子どもたちが集まれる場所にしたいですね。」と話されていました。現在子ども図書館の開館に向けて空調機等の設備設置のための寄付と子ども向け図書の寄贈を求めています。

李さんは「この食堂やレンタルスペースをどしどし利用していただくことはもちろん、子ども図書館の完成に向けて支援をお願いします。」とのことでした。この立派な「古民家」が、これからも地域の人たちが子どもたちを支える「場」として生まれ変わろうとしています。 (応援隊:田処 竜久)

子ども図書館完成に向けご協力ください。



米田家2階

「米田家食堂」
月～金(11:00～14:30)
※14:00オーダーストップ
場所 洲本市本町7丁目2-25
電話 0799-24-0081
「YORISOI米田家」運営管理
NPO法人兵庫SPO支援センター
電話078-915-0075 0799-38-6310



米田家坪庭

～古民家の新しいリノベーションの形～



母屋

2016年 第4回再築大賞で「林野庁長官賞」を受賞

今、淡路島で、築100年を越える古民家が次々と生まれ変わっています。カフェやレストラン、いろいろな工房などにリニューアルされることが多い中で、今回伺ったのは、洲本市五色町鮎原下にできた地域の活動拠点として活用されている古民家「ついでほん」です。

明治42年に上棟されたこの古民家は、持ち主が洲本市に寄付され、市と京都工芸繊維大学との「域学連携事業」の古民家再生プロジェクトにより地元の情報発信拠点、都市との交流拠点として整備されました。主に大学生が設計をし、地元の専門家も加わる形で、2016年に完成しました。そして、第4回再築大賞(2016年度)において、最優秀賞である「林野庁長官賞」を受賞するなど、各方面から大きな期待を受けているのです。

ついでほん

洲本市と京都工芸繊維大学との「域学連携事業」の古民家再生プロジェクト



ギャラリーになる蔵



名前の由来となった
辻堂



古民家が地域の活動拠点として活躍

光がいっぱい差し込む蔵

近くに、「辻堂」(つじどう)と呼ばれているお堂があり、近くの人たちから「ついでほん」と呼び親しまれていることが名前の由来です。

住居だった母屋(おもや)、牛小屋や納屋だった長屋門、そして、蔵からなっています。母屋は、多目的活動に使われ、厨房や風呂も完備されています。長屋門では3部屋で滞在が可能です。蔵は、主にギャラリーとして使われています。

地域での諸活動を行う大学生や新規就農者や移住希望者の滞在拠点となっているほか、地元の地域活動に使われることが多いそうです。コンサートや竹灯籠などのイベントでも知られるようになりました。

今後は、民間主導で「農福連携」、特に地元の高齢者に農業体験をしてもらいながら、リハビリ等を行う拠点となっていくことを目指しています。また、次世代を担う地元の小中学生、高校生との関わりも深めたいということです。

皆さんも、古民家の新しいリノベーションの形を体感してみませんか。(応援隊：中田 浩嗣)



明治42年上棟

長屋門

移住希望者、新規就農者の滞在拠点

<場所> 洲本市五色町鮎原下511

<お問い合わせ先> 洲本市役所企画情報部企画課
洲本市本町3丁目4-10 Tel. 0799-24-7614 担当:高橋



60歳から始める大学
淡路文化会館
いざなぎ学園

令和2年度
受講生募集

※東日本大震災被災者の方は優先入学とし、2020年度の受講料を免除します。

令和2年**1月8日(水)~4月10日(金)**

申込方法 詳しい申し込み方法は、下記まで問い合わせください。
 また、「淡路文化会館」のホームページからも申し込みできます。

いざなぎ学園の詳細はホームページ内の「学園だより」をご覧ください。

お問い合わせ先
 (公財)兵庫県生きがいを創造協会淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎ 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400
 淡路文化会館ホームページもご覧ください
<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

淡路文化会館からのお知らせ

＜あなたも淡路生活創造応援隊に参加してみませんか？＞

- ◎主な活動内容：本会館発行の月刊情報誌生活創造しんぶん『ポケットあわじ』に関する取材・寄稿・配布等です。
- ◎主な活動日：毎月最終木曜日の編集会議（楽しい賑やかな情報交換の場となっています。）
- ◎会議の場所：淡路文化会館(淡路市多賀600)
- ◎募集条件：淡路島内にお住いの方で、生活創造活動に理解のある方ならどなたでもOK

【問い合わせ先】
 淡路文化会館
 TEL：0799-85-1391
 FAX：0799-85-0400



(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

令和2年度「あわじ花へんろ花の札所スタンプラリー」開催

当協会では、淡路島の花の見どころとして指定した「花の札所」を巡っていただくため、「あわじ花へんろ花の札所スタンプラリー」を実施します。

- 開催期間：令和2年3月1日～令和3年2月28日
- 参加方法：「四季のスタンプブック（冊子版・リーフレット版）」又は「スマホ版WEBスタンプブック」で参加してください。スタンプを集めて応募いただくと、抽選で豪華賞品があたります。
- コース別プレゼント
 - ・10スタンプ
2021花の札所カレンダー（30名様）
又は淡路島玉ねぎ（30名様）
 - ・20スタンプ
淡路島スイーツ（30名様）
 - ・35スタンプ
淡路島鮎原米（20名様）
 - ・72スタンプ
高級淡路牛（20名様）

兵庫県淡路県民局からのお知らせ

私たちにできること
 ～食品ロスを減らしましょう～

食べられるのに廃棄されてしまう食品が「食品ロス」です。日本では、年間約646万トン、1人あたり年間約51キロの食品が、捨てられています。

令和元年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行され、食べ物を無駄にしない意識の定着、まだ食べることができる食品の活用などが明記されています。

私たちにできること

- ①買すぎない。
(買物前に冷蔵庫の在庫を確認し食べきれないかどうかを考える)
- ②食材を上手に使い切る。
- ③消費期限と賞味期限を正しく理解する。
- ④宴会での食べ残しを減らす。
(開始30分、終了前10分はしっかり食べる時間をとる)



私たち一人一人が「もったいない」を意識し、毎日のちょっとした工夫や心掛けを持ち、食品ロスを削減するようにしましょう。

兵庫県淡路県民局県民交流室
 県民・商工労政課（消費者センター）
 ☎0799-26-3360 FAX 0799-24-6934
 (土日祝日・年末年始は除く)



＜問合せ・スタンプブック申込先＞
 一般財団法人 淡路島くにうみ協会 事業課
 〒656-0022 洲本市海岸通1丁目11-1 3F
 TEL:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521
 E-mail: awajishima@kuniumi.or.jp



インフォメーション



◆淡路島国営明石海峡公園

〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
☎0799-72-2000 ㊟0799-72-2100

春のカーニバル 「チュールアップアイランドパーティー」

約200品種、約17万株のチュールリップの見頃に合わせて、土日祝にイベントを実施。

㊟開催中～4月19日㊟

場園内

¥参加費はイベントにより異なる
※別途入園料、駐車料金必要

春のカーニバル 「フラワーアイランドパーティー」

ネモフィラやリビングストーンデージーの見頃に合わせて、土日祝にイベントを実施。

㊟4月20日㊟～5月17日㊟

場園内

¥参加費はイベントにより異なる
※別途入園料、駐車料金必要



◆兵庫県立淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」

〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎0799-74-1200 ㊟0799-74-1201
時10:00～18:00

(最終入館は閉館の30分前まで)

淡路夢舞台ラン展2020 ランオークション

㊟4月5日㊟

¥大人1,500円、70歳以上(要証明)750円、高校生以下無料

淡路夢舞台薔薇祭2020

㊟4月11日㊟～6月7日㊟

¥大人700円、70歳以上(要証明)350円、高校生以下無料

◆淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600
☎0799-85-1391 ㊟0799-85-0400
時9:00～17:00 ㊟観覧無料

ミニチュアで見ると 今昔の街並み

古き良き時代の風景を思い出していただくと幸いです。

㊟4月13日㊟～26日㊟

時9:00～17:00

㊟美術展示室



島田哲郎作品展

多くの方々に身近な野鳥の様々な表情・表現を見ていただき、少しでも喜んでいただけたらと思います。
(ボールペン画、色鉛筆画約33点)

㊟4月14日㊟～27日㊟

㊟県民ギャラリー



◆淡路市立サンシャインホール

〒656-2305 淡路市浦148-1
☎0799-74-0250 ㊟0799-74-0256
時10:00～18:30

㊟毎週木曜日/祝日の翌日

(祝日翌日が、土日または祝日の場合、その祝日以降最も近い平日)

ルイスバジェ トランペットクリニック

キューバ出身で世界的なジャズトランペッターによるクリニック。貴重な機会です！(初心者でも大丈夫)

㊟4月25日㊟ 時①10:30 ②13:00 ③15:00(予定)

¥4,000円(中高生3,000円)

ふだんぎロビーコンサート

毎月開催♪未就学児や障がいのある方も楽しめます！

㊟4月26日㊟ 時14:00～14:40
㊟無料

※今後の新型コロナウイルスの状況により、変更となる場合もあります。



淡路文化会館HPの 映像資料を更新しました

①淡路文化会館のホームページの「淡路文化会館ライブラリー」の「映像資料の視聴」をクリック。

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>



②画面から視聴したい分野を選びます。各種イベントの他、洲本市「厳島神社弁天まつり」、南あわじ市「安住寺の蛇供養」、淡路市「室津八幡神社秋季例大祭」など淡路島内の伝統文化(祭り)の様子をご覧ください。

インフォメーション



◆淡路人形座 4月公演

〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
☎0799-52-0260 ㊟0799-52-3072

福を授けます「戎舞」
娘の一途な愛「火の見櫓」

定時公演

㊟詳しい日程はお問い合わせください。

時10:00、11:10、13:30、15:00

㊟毎週水曜日（29日㊟は祝日のため開館し、28日㊟に休館いたします。）

①「戎舞」・「人形解説」・「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

㊟大人1,800円 中高生1,300円
小学生1,000円 幼児300円

②「人形解説」・「戎舞」

㊟大人1,200円 中高生800円
小学生600円 幼児200円

③「人形解説・バックステージ」

㊟大人500円 中高生400円
小学生300円 幼児100円

臨時公演

30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。※15日前までの事前予約必要

時【9:00、16:00】

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
☎0799-25-3321 ㊟0799-25-3325

○オペラ「ラ・ボエーム」
ええとこどり！
ハイライトコンサート

ハイライトコンサートでは、「ええとこ」ばかり集めた楽しくオリジナルな演出でお贈りします。オペラを初めて観る方も、オペラが大好きな方も是非、ご覧ください。

㊟4月19日㊟ 時14:30開場 15:00開演

㊟文化ホール『しばえもん座』

㊟前売券500円(全席指定)※未就学児入場不可 ㊟洲本市文化体育館

○第78回
淡路美術協会公募展

淡路美術協会主催による、洋画・日本画・書・写真・彫塑・工芸等の公募美術展と淡路美術協会の会員展

㊟5月3日㊟㊟～5日㊟㊟

時9:00～17:00(最終日は16:00まで)

㊟会議室1A ㊟無料

【応募部門】

- ・絵画、写真、書、彫塑・工芸
- ・作品搬入 5月2日㊟10:00～13:00
- ・出品料 1,000円(学生は無料)

㊟協会事務局 久保 ☎0799-23-3561

○D-NEXTWAY DANCE SCHOOL
淡路島校5th Dance Show Alive

D-NEXTWAY DANCE SCHOOL
淡路島校のダンス発表会

㊟5月9日㊟ 時13:30開場 14:00開演

㊟文化ホール『しばえもん座』 ㊟無料

㊟D-NEXTWAY DANCE SCHOOL ☎0798-61-1020

◆淡路市立しづかホール

〒656-2132 淡路市志筑新島5-4
☎0799-62-2001 ㊟0799-62-6465
Mail : info@shizukahall.com
㊟火曜休館

神楽教室

募集

自分で体を撫でたりツボを押すなど、体の声を聞きながら心までほぐれていく『神楽道』- 神楽健康教室-。ご興味のある方は、是非、体験してみてください。

※創作した神楽を秋ごろ発表予定！出演者も募集中！

講師：表 博耀(オモテ ヒロアキ)
日本国エンターテインメント観光大使
創生神楽宗家

㊟4月23日㊟ 時19:00～21:00

㊟リハーサル室

㊟1,500円(月1回) ※初回体験500円

対象：幼児～(年齢制限なし)

※軽い体操のできる服装(ストレッチ・神楽所作など)でお越し下さい。

しづか少年少女合唱団

募集

初心者でも大歓迎です。みんなで合唱する楽しさを体験してみませんか。

㊟4月11日㊟、4月25日㊟

時14:00～15:30 ㊟リハーサル室

㊟1,000円(月2回) 対象：小学生～

㊟・㊟しづかホール

編集だより

そもそも古民家の定義って？

「昭和25年以前に伝統工法によって建てられた民家」、あるいは「明治以前に伝統工法によって建てられた民家」というのが妥当だそう。

そんな定義は置いておいて、ゆったりとした時間が流れ、どこか懐かしく落ち着いた空間が古民家なのでしょう。素敵な時間が過ごせそうですね。

(応援隊:小原 町子)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

㊟656-1521淡路市多賀600

☎0799-85-1391 ㊟0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp

H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

